

## 相談窓口のご案内

弊社商品をご購入ありがとうございます。製品の使い方相談、修理相談については下記の窓口をご利用ください。  
なお、修理をご依頼される際は、「取扱説明書」に記載の「こんなときは／故障かな?と思ったら」などを一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名(表紙右上表示)、②お買い上げ日、③お買い上げ販売店、④故障症状、⑤症状によっては製品と一緒に動作確認させていただく場合がありますので、製品を近くにご用意ください。具体的な症状をご確認の上ご連絡ください。

※出張での使い方の説明、修理はおこなっていませんので、ご了承ください。

ホームページで  
製品サポート情報や、お問い合わせについてご覧いただけます。  
<http://www.tohshoh.jp>

## 使い方／修理相談窓口

電話 048-997-2244

FAX 048-997-2082

株式会社とうしょう カスタマーサービス 〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根1442-1

受付時間 月～金 9:30～17:30 休業日 土・日・祝日

## 保証書

品名	スピーカー搭載 携帯用コンパクトCDプレーヤー	型名	CD-128BT
お客様	お名前 ご住所 電話番号 ( )		
お買上げ日	年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間 (お買上げ日より)	本体1年 (但し消耗品は除く)		

### ＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。なお、出張修理はおこなっておりません。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
  - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - ②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷。
  - ③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障及び損傷。
  - ④異常電圧、電気の供給トラブル等に起因する故障及び損傷。
  - ⑤用途以外で使用した場合の故障及び損傷。
  - ⑥本書のご提示がない場合。
  - ⑦本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

### ＜製品部品の保有期間＞ 部品保有期間は製品製造終了から6年間です。

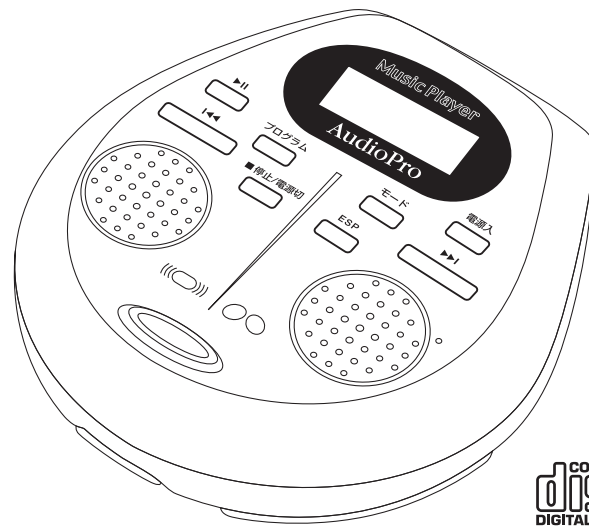
※一年間は無料修理をおこないます。但し、お買い上げより1カ月間過ぎての修理依頼に関して、弊社への送料はお客様ご負担にてお願いします。なお、修理完了後の送料は弊社負担にて発送させていただきます。

型名：CD-128BT

## スピーカー搭載 携帯用コンパクトCDプレーヤー 取扱説明書(保証書付)

## ご使用前に必ずお読みください

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をごらんください。



### ■仕様

チャンネル数	2チャンネルステレオ
再生可能ディスク	CD/CD-R/CD-RW
実用最大出力	0.35W×0.35W 8Ω
電池持続時間	アルカリ乾電池 単3×2本 約7時間(使用状況により異なります)
出力端子	ヘッドホン出力 3.5mmステレオミニジャック
Bluetooth	送信距離 約5～8m
電源	単三電池×2本 DC3V ACアダプター AC100V 50/60Hz DC4.5V
本体サイズ	約12.8×14×3.5cm
重量	約230g(乾電池含まず)

輸入元：株式会社 とうしょう 〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根1442-1 カスタマサポート：048-997-2244

## 安全上の注意

絵表示について この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
<b>絵表示の例</b>		
		△記号は注意(注意・警告・危険を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
		○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
		●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が描かれています。

### 警告

- 本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ACアダプターをコンセントから引き抜くときは、ACアダプターを持って引き抜いてください。火災・感電の原因となります。

- 電池が正しいものと交換されていないと、爆発の危険があります。交換には同じタイプのものを使用してください。火災・感電・けがの原因となります。

- 本器の裏側カバーをはずしたり、本器を改造したりしないでください。また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

- 表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。ACアダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

- ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。

- 万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。)

### 注意

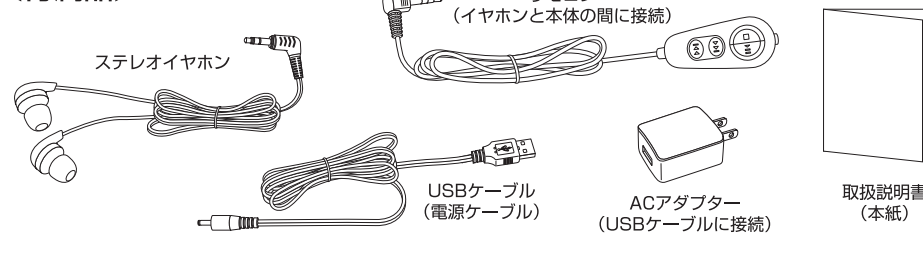
- 直射日光の当たる所、温室やサニールームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 湿気やほごりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所(調理台や加湿器のそば)に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 長時間使用しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターは付属のもの以外を使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 電池はプラスマイナス(+) (-)を間違えないように挿入してください。充電・過熱・分解しないでください。発熱・液漏れ・破裂などにより、やけどやけがの原因となることがあります。

### 〔付属品〕



## こんなときは／故障かな?と思ったら

●故障かなと思ったら、まず以下の項目をご確認ください。

症状	ここをお確かめください
音が出ない 音が途切れる	●側面のBT (Bluetooth) スライドスイッチが(入)になっていませんか? ●音量は十分ですか? ●乾電池が消耗していませんか? ●乾電池の+、-の向きが正しく入っていますか? ●イヤホンが挿入されていませんか? ●ACアダプター、USBケーブルなどの接続を確かめてください。
CDの再生ができない	●本機で使用できないCDではありませんか? ●CDの裏表が間違っって挿入されていませんか? ●CDが汚れていませんか?
音飛びがおこる 音揺れがする	●CDに大きな傷やそりはありませんか? ●音量が大きすぎませんか? ●ESPスイッチを「入」にすると音飛びを防ぐことができます。

## 日常のお手入れ

### 注意

●高温多湿の場所に設置しないでください

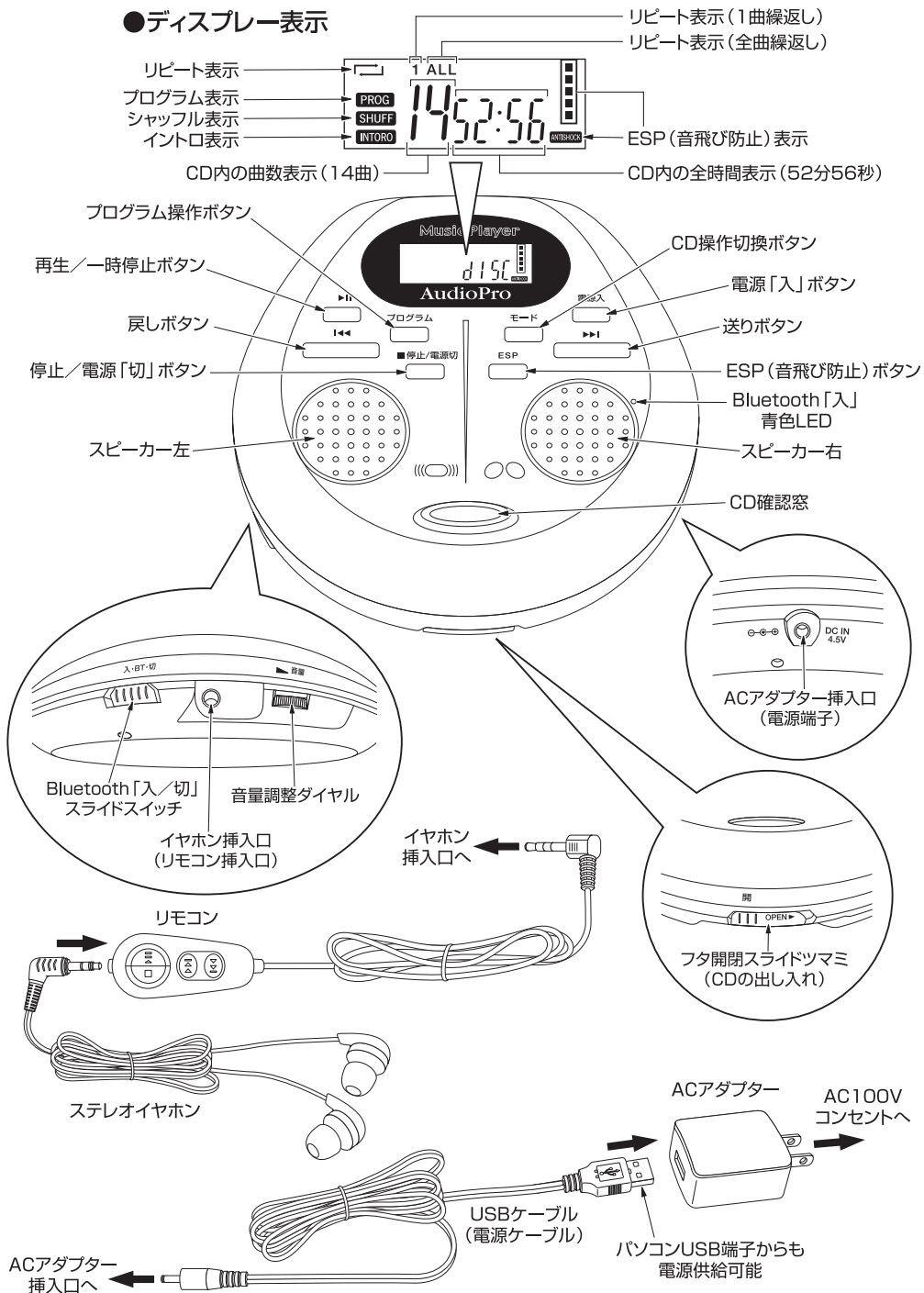
正常な機能を維持し、末永くお使いいただくために、お風呂場の近くやストーブ、直射日光の当たる場所など、高温や多湿の場所ではお使いにならないでください。変形したり、故障の原因となることがあります。

●汚れを取るときは

汚れをとる場合は、柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水に浸した布を固く絞ってから拭き取ってください。このとき、必ずACアダプターを本体から抜いてから行ってください。研磨剤や強力な洗剤は、本体の仕上げを傷つけることがありますので、絶対に使用しないでください。また、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。変質したり、曇ったりすることがあります。



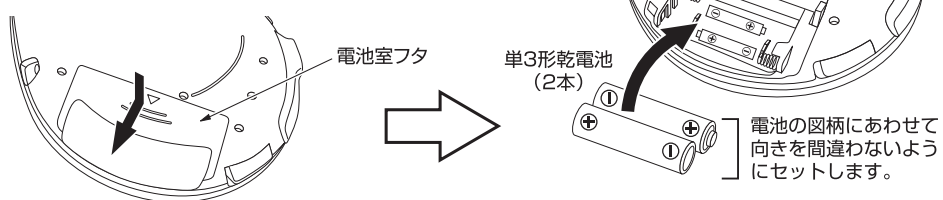
## 各部の名称



## 電源について

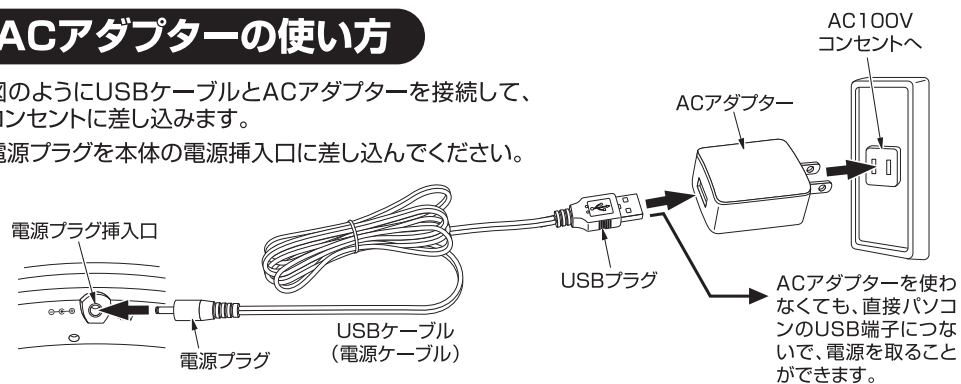
### 電池の入れ方 (交換方法)

- 電池室のフタを押しながら矢印方法にスライドさせ、フタを開けます。
- 2本の電池 (単3形電池) を入れ、フタを閉めてください。＋と－の向きを間違わないように入れてください。

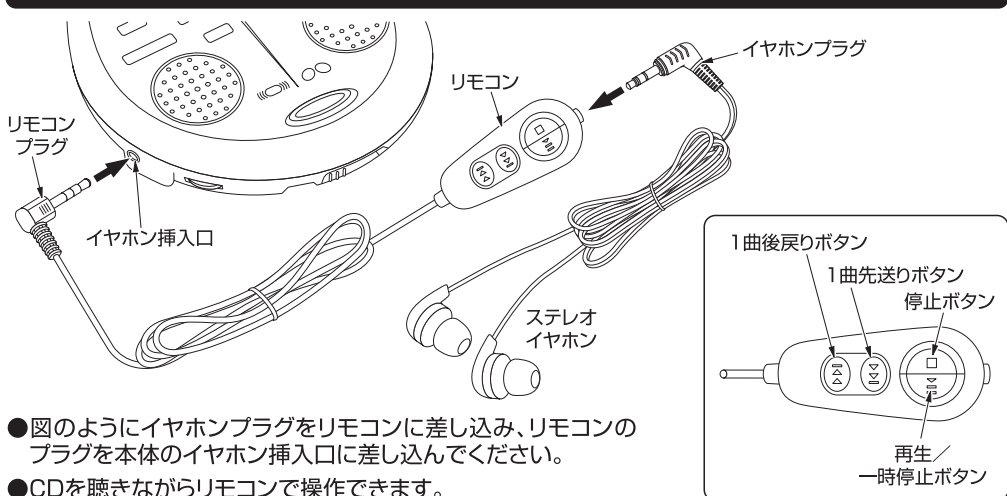


### ACアダプターの使い方

- 図のようにUSBケーブルとACアダプターを接続して、コンセントに差し込みます。
- 電源プラグを本体の電源挿入口に差し込んでください。

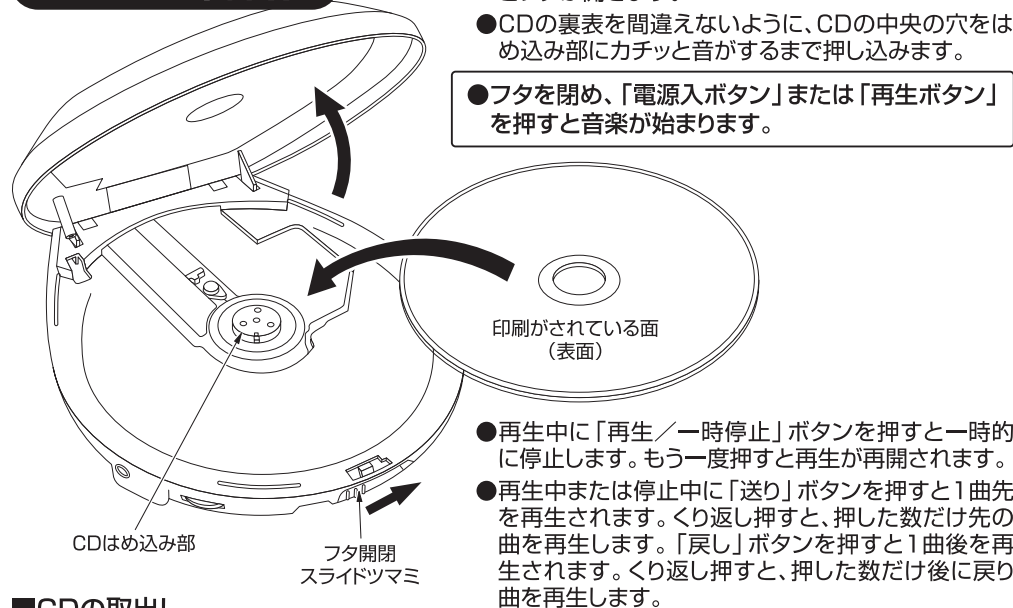


## リモコンの接続



## CDの聴き方

### CDの基本操作



### CDの取出し

- 停止ボタンを押すと音楽が止まります。もう一度長押しすると電源を切ることができます。
- スライドつまみでフタを開け、CDはめ込み部に指を添えて、CDの端を少し持ち上げてCDを取りはずしてください。CDが傷つかないように正しい取り扱ってください。

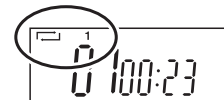
### ESP機能 (音飛び防止ボタン)

- ESPボタンを押すとディスプレイに右図の画面が出て、音飛び機能が働きます。
- もう一度押すと解除されます。ESP機能を使わないと、音質は良くなります。



### リピート再生

- モードボタンを何度か押してディスプレイに右図のようなマークを表示させて再生ボタンを押すと曲をくり返し再生します。停止ボタンを押すと解除されます。



### シャッフル再生

- モードボタンを何度か押してディスプレイに右図の「SHUFF」を表示させて再生ボタンを押すと全曲の順番が不規則に入れ替わって再生されます。停止ボタンを押すと解除されます。



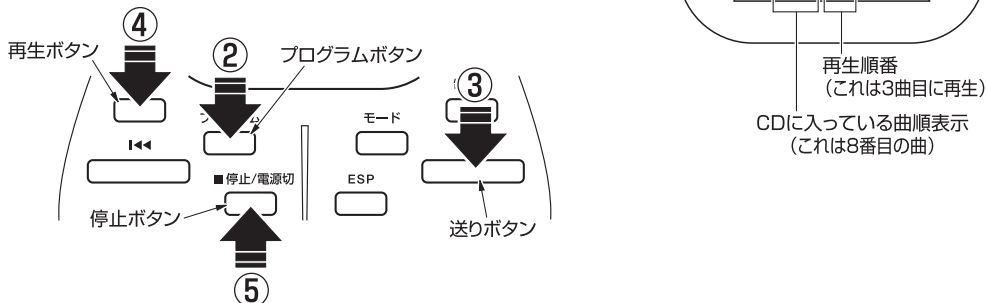
### イントロ再生

- モードボタンを何度か押してディスプレイに「INTORO」を表示させて再生ボタンを押すと曲の最初の約10秒間を再生し、また次の曲の最初の約10秒間を再生と続きます。停止ボタンを押すと解除されます。



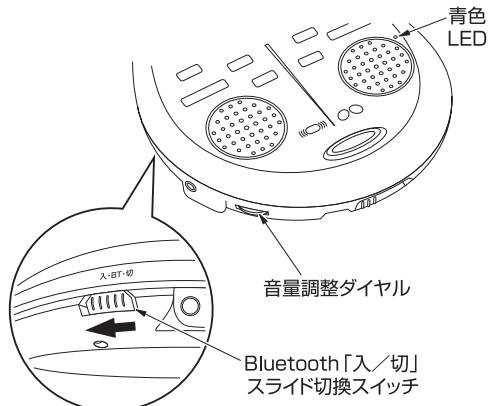
### プログラム再生

- ①お好みの曲順に20曲までプログラム再生できます。
- ②停止状態で「プログラム」ボタンを押すとディスプレイに「PROG」表示が出ます。
- ③「送り」ボタンを押し曲番を選択し、「プログラム」ボタンを押すと登録されます。これをくり返し曲順を登録してください。
- ④「再生」ボタンを押すと登録した順に再生されます。
- ⑤プログラム再生を終了するには、「停止」ボタンを押すと「PROG」表示が消えて解除されます。



## Bluetoothスピーカー・ヘッドホンの使い方

- ①BluetoothスピーカーまたはBluetoothヘッドフォンの電源を入れます。
- ②再生中に、BTの入/切スイッチを「入」の位置にスライドすると、青色LEDが点滅します。
- ③接続完了には最大10秒かかる場合があります。
- ④接続が完了すると「リンギング」音が鳴り、青色LEDが点灯します。
- ⑤これで、Bluetoothスピーカー/Bluetoothヘッドフォンを使用してCDの音楽を聴くことができます。
- ⑥音量調整ダイヤル回し、お好みの音量でお聴きください。



### 注意

- Bluetoothのスイッチが「入」になっていると本体のスピーカーからは音が出ません。またステレオイヤホンからも音が出ませんので、注意してください。「切」側にして聴いてください。